

年賀状宛名書きにボランティア参加して

中国留学生 韓 曉霞

先日、日韓アジア基金によって行われた年賀状宛名書きのボランティア活動に参加しました。

なぜ今度の活動に参加したかという、この日本へ留学してからまだ3ヶ月の私にとってはいろいろの理由があります。

まず、過去には一度東日本大震災ボランティアに参加したことがあります。そのときから意識したのは、自分にとってたいしたことではない力でも、人々の力を集めると巨大な力が生まれて、その力によって、困った人にすぐ役にたつかもしいかなることです。

だから今度のボランティア活動のために、自分がすこしでも役に立つのはうれしいです。

今度のボランティア活動は、カンボジアの子供たちの教育を支援して下さる会員や寄付者の皆さんに感謝の気持ちを伝えるために、年賀状を送ることです。今の私はまだ学生で、できることも少ないのですが、年賀状書きぐらいはできるかと思いました。

それから、普通にボランティア活動に参加する人はきっと立派な人だと思うので、日本では、こんな人はいったいどんな人かすごく関心を持っていました。このようなすばらしい人と接触したり、話したり、国と国の文化を伝えたりするのはきょううれしかったと思います。

参加地は寮からちょっと離れるので、1時間半ぐらいかかってやっとつきました。今度は二回目のボランティア活動なのに、またわくわくしてきました。9時に、ボランティアたちも続々とつきました。学生さんもいますし、社会人もいます。みんなはお互いに挨拶をしてから、担当さんの斉藤さんたちの指導で、年賀状を書き始めました。最初簡単だと思っていたのに、外国人の私にとってはそんなに簡単ではありません。まず、文化的な違いは中国では横に書くのに対して、日本では縦に書きます。それからいろいろの写し間違いが出た後やっと完成しました。その後、みんなで自己紹介したり、日韓アジア基金について簡単に説明を受けたりしました。

ずっと子供たちのためにいろいろ活動とか、寄付とかしているこの組織はほんとにえらいなあと思って、すごく感心しました。最後はみんな一緒にお菓子を食べたり、話したりしてほんとに充実した一日だったと思います。

